

第 224 回競技委員会議事録

1. 日 時：2013 年 7 月 3 日（水）18 時 00 分～22 時 10 分
2. 会 場：連盟本部事務局
3. 出席委員：
競技委員会：委員総数 12、定足数 8、出席 12（内委任状 3）で成立。
寺本直志委員長、斉藤千鶴乃、山後秀幸、西田博
正村祐一、古田一雄、西田奈津子、山菅昭夫、仲村篤志
以下委任状：佐々部君敏、林伸之、田中陵華
オブザーバー：大政哲人、鈴木正人

4. 議事の経過及び結果：寺本直志委員長を議長に議事を逐一審議した。

第 1 号議案 IMP の新 VP スケールについて

- (1) IMP に関するワーキンググループからの報告
山後委員より IMP の主催者にとつたアンケートを検討した結果、下記の提案があった。
 - ・20.00（小数点）スケールの VP スケールを推奨する。
 - ・ただし手集計を行っているクラブもあるため、主催者は整数版 20VP スケールを選択できる。
 - ・実施時期は 2013 年後期 IMP から実施する。
- (2) 上記提案を検討し、これを承認した。
VP スケールの変更について次回会報に掲載し、VP スケール表を事務局で作成して主催者に配布することとした。

第 2 号議案 試合要項について

- (1) 試合要項に関するワーキンググループからの報告
電子会議にて承認された藤山杯の試合要項の変更について報告があった。
変更点は、プレイヤーの交代時期の明記とペナルティに関する記述。
- (2) 事務局より携帯電話の着信音に関して下記のことが報告・提案があった。
 - ・全日本地域対抗選手権関東予選の勝敗が入れ替わった例の報告があった。
 - ・鞆の中など着信音が鳴っても特定できずにペナルティを科せないケースもあるため公平性に問題があると指摘があった。
 - ・現状ではゲーム期間中に携帯電話等の使用が禁止されていることは周知されているため、一度目の違反は注意で問題ないのではないかという提案があった。
- (3) 検討の結果、携帯電話の着信音に関しては注意とし、携帯電話の使用か二度目の着信音に関してはペナルティを科すこととした。
- (4) 喫煙に関するペナルティに関して見直しを行った。
『4) 1 ペアとの対戦が 12 ボード未満の競技会に於いてはディレクターの権限で喫煙を許可したブレイクタイムを 1 セッションにつき 1 回まで取ることができる。』
『6) 喫煙が理由で開始時間に遅れた場合は以下の罰則を科す。ペア戦の場合 1/8 ボード、チーム戦の場合 1VP もしくは 3IMP。』
の二つの規定を削除することとした。

第 3 号議案 VP スケールについて

- (1) ルール委員会より渡辺杯の VP スケールについての再検討を要請された。
現在の VP スケールは 1991 年の世界大会のサイドゲームの開催にあたって WBF より指定されたものだが、もともとなつたとされる EBU（イングランド・ブリッジ・ユニオン）の 20VP スケールを 25VP スケールに改定された経緯があり、資料として現在 EBU 使用しているオリジナルの VP スケールが提出された。
- (2) スイスペアのマッチポイントで行うか IMP で行うから検討し現行どおり採点形式はマッチ

ポイントで行うことで合意し、VP スケールについては EBU の 20VP スケールを少数点化できないかなどさらに検討を重ねることとした。

- (3) JCBL の公認競技会において使用された過去の VP スケールをリストアップし、競技会運営規則の付表に掲載すかどうかは継続審議とした。

第 4 号議案 下記 3 名のクラブディレクター承認が報告された。

富澤 昇 (C-01030)	東京都
赤星 翔 (C-01031)	東京都
西谷 瑞穂(C-01032)	千葉県

第 5 号議案 その他議案

- (1) 6 月 23 日に高田馬場 BC で開催されたイーブンチャンスセクショナルショルでチームの編成に問題について報告があった。当日 1 ペアがキャンセル、2 ペアが追加されたがディレクターの手違いで追加 2 ペアの SP 順位が下位 2 ペアとして扱われた。

検討の結果、参加者には落ち度がない点を考慮し、結果を取り消すほど影響は少ないと判断して競技会は成立させることとした。主催者とディレクターには下記の指示を行う。

主催者

- ・問題の経緯を明らかにしスタッフへの再発の防止を周知するその次第を競技員会に報告する。
- ・問題の経緯を当該競技会の参加に通知する。
- ・問題の経緯を会場内および Web サイトに公開する。

ディレクター

- ・問題の経緯を明らかにし、再発の防止を含めた正しい手順を競技員会に報告する。

- (2) 上記報告を受けた上でイーブンチャンスによる競技会的主催者には同様のことがおきないよう手順の啓蒙を行う。

次回競技委員会は 9 月 4 日（水）18 時 00 分からの開催を予定する。

以 上